

## ＜私立高校 一般入試・発表・手続きについて＞

都内私立高校一般入試が10日から始まります。天気予報によると、積雪の可能性もあるということなので、余裕をもって確認し、当日も落ち着いて受験できるように準備をしておきましょう。

### 1 入試前日

#### ①「持ち物」の確認 ～各自、募集要項で最終確認～

- 受験票、その他必要資料(高校ごとに異なるので、それぞれ確認する)
- 筆記用具(必要な用具がそろっているか、よくチェックする)  このプリント
- 交通費＋連絡用の費用＋予備のお金(ICカードは残高確認する 少し余裕をもつこと)
- 生徒手帳(受験番号と高校の連絡先を控えておく)  腕時計(アラームは必ず止めておく)
- ハンカチ、ティッシュペーパー、替えのマスクなど衛生用品
- 雨具 (加えて濡れた場合に拭くタオル、靴下の替えなどがあると安心)
- 上履き(必要なら持ち帰り、次の登校日に忘れず持参する)
- 水筒 (自分で適宜水分補給できるよう、温かいお茶などもリラックスできる)

～その他必要に応じて～

- 検温記録  実技試験等に必要なもの  弁当
- 軽食(弁当が不要の人も、帰宅に時間がかかるようなら、おにぎりやパンなど持って行くとうい)
- 待ち時間の学習用具や本など  その他( )

#### ②「交通経路と時間」の確認

雨や雪で足元が悪いと、歩くのもバスも時間がかかるので、集合時間ちょうどに着くことにならないよう余裕をもって出発時間を決めよう。高校では入り口で検温や消毒があり、トイレに行く時間も考えておきたい。悪天候や渋滞によるロスタイムにも注意し、公共の交通機関を使った経路が複数ある人は、その方法を確認しておく。

#### ③「服装」の準備

制服をきちんと着こなすための最終確認。行き帰りの防寒着も天気予報を見ながら注意する。滑りにくく、足元が濡れにくい靴を履いていく。試験会場も、換気のため窓が開放されていたり、座席による温度差が考えられる。調節しやすい服装や、使い捨てカイロも準備しておこう。

#### ④勉強は短時間で見直す程度にし、リラックスして、早めに入浴し、十分な睡眠をとろう。

### 2 入試当日

#### ①朝早めに起きて、検温などの体調確認をし、朝食やトイレを済ませる。

★発熱したり感染症にかかった場合、この日受験はできない。指示された通りに欠席連絡する。

高校に直接連絡する場合…まず高校に連絡して指示を受け、その後五中にも連絡する。

五中から高校に連絡する場合…集合時間前に五中に連絡。五中から高校に連絡する。。

- ②天気予報と交通情報を再確認する。
- ③自宅から受験会場までは、公共の交通機関を利用する。自転車は使用禁止。  
電車遅延時には、駅で「遅延証明」をもらうことができる。
- ④受験票や上履きなどの忘れ物や紛失があっても、絶対戻らずに受験校に向かい、  
高校で相談する。
- ⑤会場に向かう途中で、事故や体調不良など遅刻しそうになった時は、近くの人に助けを求めて必ず連絡する。

★五中への緊急連絡用専用番号は、下記の通り。

**【10日の7:30~11:00】**

**070-1582-2383      3年生の先生がこの番号で待機**

繋がらないときは、五中の電話番号にかけても良いが、  
事務室の方や他学年の先生が対応することも多いため、  
勝手に話し始めず、必ずクラスと名前を名乗り、3年の先生に繋いでもらうこと。

**【11日、12日の7:30~10:30】**

五中の電話番号には繋がらず、留守番電話になるので、  
上記の電話番号にかけること

- ⑤受験会場での態度(挨拶、服装、待機場所での過ごし方など)に十分気を配る。
- ⑥終了後は、寄り道せずまっすぐ帰宅。家で『入試アンケート』を記入し、登校日に提出。

★14日(月)に上履きを忘れないように注意。これまでの入試で忘れた人が多く、  
ご迷惑をかけています。

### 3 合格発表、手続きについて

**10~13日に合否が分かった場合**

五中への報告は14日(月)の朝、通常通り登校し、担任の先生の指示で行う。  
結果により21日以降の動きがどうなるか、事前に担任の先生と確認しておく。

**14日(月)以降に合否確認、手続きが必要な場合**

- ・合否確認や、制服の採寸などを含めた手続きのために、欠席や遅刻・早退が必要な人は、事前に担任の先生に知らせておく。
- ・確認や手続きが済み次第、速やかに五中に登校する。直接教室には行かず、まず職員室で合否や手続きの報告をし、財布などの貴重品を預ける。報告後、授業にもどる。

**合格手続きについて**

- ・受け取った書類は、すぐに全て確認して、必要な手続きの期限などに注意する。
- ・新たに課題提出や進学準備のための高校への登校日が設けられ、それが五中の登校日と重なる場合、必ず担任の先生に報告(相談)する。

## 4 報告後の注意

### 不合格の場合

- ・今後の入試スケジュールの予定を確認し、変更や相談がある場合は速やかに担任の先生に報告する。

### 併願の私立高校に合格し、都立高校の結果により、進路先が最終決定する場合

- ・併願校への手続きの締め切り日時をしっかりと確認し、準備しておく。
- ・気持ちを切り替えて、残った期間、心身のコンディションを整えていこう。

### 合格し、進路先が決定した場合

- ・都立高校の出願を済ませたが、私立高校へ進学を決めた人は、以降の受検を辞退する。
- ・教室には、不合格だった生徒や、これから入試のある生徒、つまり「まだ進路が決定していない仲間」が沢山いるということを忘れないこと。授業はもちろん、その他の学校生活の中で、合格者としてふさわしい言動を心がけ、卒業までの日々を大切に過ごしてくれることを期待する。
- ・担任の先生だけでなく、面接練習をしてくださった校長先生や副校長先生、学年や部活の顧問の先生、その他お世話になった先生方を訪ね、きちんと礼儀正しく報告する。

(×廊下ですれ違いざま ×会議や生徒指導中など)

～例～

「〇〇先生、今お時間よろしいですか？ 3年〇組の□□□です。進路の報告に来ました。  
おかげさまで〇〇高校に合格しました。ありがとうございました。」

- ・自分の入試が終わっても、3年生は部活動に3月1日まで参加しない。3月以降も、突然勝手に行くのではなく、必ず事前に顧問の先生の許可をいただいて、その指示に従うこと。